



## みんなのできる 地球温暖化防止活動

— 4つのeを大切にして、省エネ推進の会社を運営しています!! —

※マークは県の地球環境保全のキャラクターです

福島県地球温暖化防止活動推進センター

事務局長 鈴木和隆

(特定非営利活動法人) つくしまNPOネットワーク

### ■ 4つのe

環境経営士という資格を2018年に取得し、郡山市で地球と環境にやさしい会社を運営する福島県地球温暖化防止活動推進員の久我和也さんは、「次の4つのeを大切して経営しています。ecology (自然環境)、ethical (倫理・道徳的)、economy (経済性)、energy (エネルギー) の4つです。4つのeのバランスが大事です。」

ecology だけでなく、economy も合わせて考えなくてはいけない、ということのようです。その根底には、ethical (エシカル) があります。

### ■ 推進員になつたきっかけ

地球と環境にやさしい会社を運営する一方で、福島県地球温暖化防止活動推進センターが企画する勉強会にも参加し、環境出前講座の講師を引き受ける中で、地球温暖化と気候変動のことを学び直そうということ

で、センターが開催した福島県地球温暖化防止活動推進員養成研修会を受講して、2022年12月に推進員になりました。

「冬が短くなつたかな、雪の降る量が減つたかな、気温が高くなる時期が早くなつたかな、などの疑問が一つずつ解決していきました。」

### ■ 郡山の水瓶の猪苗代湖

「世界有数の透明度を誇っていた猪苗代湖ですが、水質汚染が進んでしまったことが残念です。透明度ですが、1930年頃は27・5mを記録していましたが、最近では10m位ということでした。」

猪苗代湖の水質改善のために、レジヤの規制や有料化、下水処理施設の整備強化、浄化槽の普及、水質の定期的なモニタリング (継続的に観測・監視すること) の充実などが大切だと訴えます。

### ■ みんなのできる地球温暖化防止活動

久我さんは、仕事では企業の省エネを進めています。家庭ではごみを分別しリサイクル施設に持ち込みます。コンポストで生ごみの減量化にも努めています。

「エネルギーや資源が乏しい日本です。昔の日本のように、物を大切に長く使うことを心掛けたいですね。私たちオジサン世代が実践して、カッコいい大人にならないと。」環境に対する意思表示が大切だと語ります。

(Web) <http://fukushima-ondankaboushi.org/>